

# 医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	ナルデメジンの有用性に影響を与える因子の検討
研究責任者	清水真弓
研究実施体制	聖隷浜松病院 薬剤部
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2021年3月3日
対象者	当院でナルデメジンを採用した2017年12月から2019年11月までの2年間に、当院に入院しナルデメジンが新規に導入された全症例
研究の意義・目的	オピオイド誘発性便秘と診断され、ナルデメジンが投薬される患者の多くは効果が得られる一方で、排便コントロールに難渋する症例をしばしば経験する。そこで今回ナルデメジンの有用性に影響を与える因子について検討する。
研究の方法	下記項目について電子カルテを用いた調査を行います。 <調査項目> 年齢、性別、腎機能、がん種、既往歴、PS、オピオイドの種類、経口モルヒネ換算量、下剤の使用状況(下剤の併用の有無とその種類)、相互作用を生じる可能性のある薬剤併用の有無、便秘の原因となりうる薬剤併用の有無について、電解質(Na、K)について
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 薬剤部 清水真弓 TEL:053-474-2222(代表) 薬剤部 9:00~17:00 平日